

恵那市の情報を分かりやすくお伝えします！



ENA CITY
PUBLIC RELATIONS
NO. 242

広報えな

5/1
2015/平成27年

特集 『第2次総合計画策定中』

- 市民意識調査 6～7
- お知らせ、掲示板 8～11
- トピックス、1歳写真 ... 12～14
- 恵那人 15
- 先人の宝、恵那写真館 ... 16



今月の
ベストショット

モガ・モボが大正村を彩る

4月5日に明智町の日本大正村で開かれた「きものin大正村」の名物企画、「モダンガール・モダンボーイ大賞コンテスト」。参加者が自慢の着姿を審査員や来場者に披露すると、個性豊かなステージに笑いが飛び交いました。グランプリには千葉県から参加した小木曾めぐみさんが選ばれました。

第2次総合計画を策定していきます

総合計画とは、市政の運営に当たって最上位の計画であり、目指すまちの「将来像」を実現するための、具体的な方法（施策）を示したものです。現在の計画が本年度末で終了するため、次の10年間を対象とした「第2次恵那市総合計画」の策定作業を昨年6月から進めています。計画は前年度に目標部分を検討し、本年度は目標に向けての手段に当たる部分（施策）の設定を進め、12月完成を目指します。ここでは3月末時点での計画策定状況を報告します。

□問い合わせ 総合政策課 26-2111 (内線327)



現在の総合計画（平成18～27年度）

次の10年に向けた七つの主要課題

計画の策定に当たり、次の10年に向けた市の主要課題を整理し、計画の目標や手段を考える上での基礎としています。

①人口減少・少子化と地域社会の継続
本市の人口は、全国的な動向と同様に、年々減少することが見込まれています。市内での周辺地域から市街地への移転も踏まえると、周辺地域の人口減少はさらに進むことが推測されます。また近年本市では、出生数の減少が顕著に現れています。

次の10年の間に多くの地域では、15歳未満の子どもの割合が10割を割り込むと推計され、地域社会の継続が危惧されています。

↓地域に焦点を当てた人口減少対策が求められます。

②市の財政運営の見直し

新恵那市の誕生（平成16年合併）により、制度上もらえていた国からの交付金（合併による普通交付税の算定の特例分）が今後は段階的に縮小し、平成32年度には約30億円の収入減になります。そのため、将来にわたって現在と同じ水準の行政サービスを続けた場合、いずれば財源不足に陥り、その先の恵那市を考える

ことは困難となります。

↓限られた財源の中で、真に市民ニーズに対応した行政サービスを提供するために、行政の役割や施策の効果を見極め、事業の見直しを行うことが必要です。また市の持続発展に必要な戦略的投資については重点的に行うなど、事業の選択と集中が必要です。

③地域自治力の強化と地域間の連携

本市はこれまでの10年間、13地域に地域自治区を設け、住民主体のまちづくりを進めてきました。定住促進や子育て、福祉などそれぞれの地域の重要な課題には、地域の実情に応じたきめ細かい対応が必要です。

各地域を暮らしやすい地域にするため、地域課題を的確に抽出して対応する、これまで以上の地域自治力が求められています。

↓地域自治の基盤となる、自治会やまちづくりに意欲的に参加する人材、特定課題に取り組み団体などがうまく活動し、連携により効果的・効果的に課題に対応できる仕組みが必要です。また複数の地域自治区間で課題解決に向けた情報を共有し、共に解決に取り組むなど、地域間の連携強化が必要です。

④超高齢社会への対応

本市の高齢化率は、今後も高まる

2人に1人が高齢者という社会が到来します。高齢化が進むにつれ、医療給付費や介護給付費などの社会保障費の増加、自立した生活が難しい要介護高齢者や独居高齢者の増加が予想されます。

↓健康寿命を延ばし、高齢者が社会参加できる取り組みが必要です。また介護が必要になったり、独居になったりしても安心して暮らし続ける

るために、地域での支え合いが必要です。

⑤防災力の強化

南海トラフ巨大地震など、災害発生の危険性が高まる一方で、独居や高齢者のみの世帯などの災害弱者は、今後も増え続けることが予想されます。また森林の荒廃が進み、土砂災害の危険性が高まりつつあります。

平成26年2月の豪雪被害では、広範囲にわたる対応が求められ、結果的に行政だけでは対応しきれませんでした。

↓家庭や地域、市全体の防災力を高めることが必要です。

⑥産業の活性化

市民の働く場の確保や所得を増やすには、産業を活性化させる必要があります。

⑦リニア開業に向けて

平成39年のリニア中央新幹線開業に伴い、中津川市西部にリニア岐阜県駅（仮称）と車両基地の設置が予定されています。地域の産業や観光などへの幅広い波及効果が期待される一方、環境の変化によるさまざまな影響が推測されます。

↓リニア効果を地域に定着させるための準備を計画的に進めることが必要です。また安心してリニアを整備・開業できる取り組みが必要です。

恵那市の主要課題

【自治の基盤となる課題】

- ①人口減少・少子化と地域社会の継続
- ②市の財政運営の見直し
- ③地域自治力の強化と地域間の連携

自治の基盤がさまざまな要因の課題に対応

さまざまな要因が自治の基盤に影響

【生活を守る課題】

- ④超高齢化社会への対応
- ⑤防災力の強化

【元気につながる課題】

- ⑥産業の活性化
- ⑦リニア開業に向けて

計画の策定方法

①総合計画の計画案について、市長が「総合計画審議会」に作成を依頼します。

※総合計画審議会は、学識経験者や各種団体代表、公募などによる市民で構成され、さまざまな分野で調査・研究・協議を行います

②審議会が計画案を作成して市長に返します。

※計画案の作成に当たっては、専門部会を設置するとともに、市の若手職員によるプロジェクトチームも入りながら協議を進めます
※計画案は多様な機会や手法で、市民の皆さんの意見も広く取り入れながら作成します

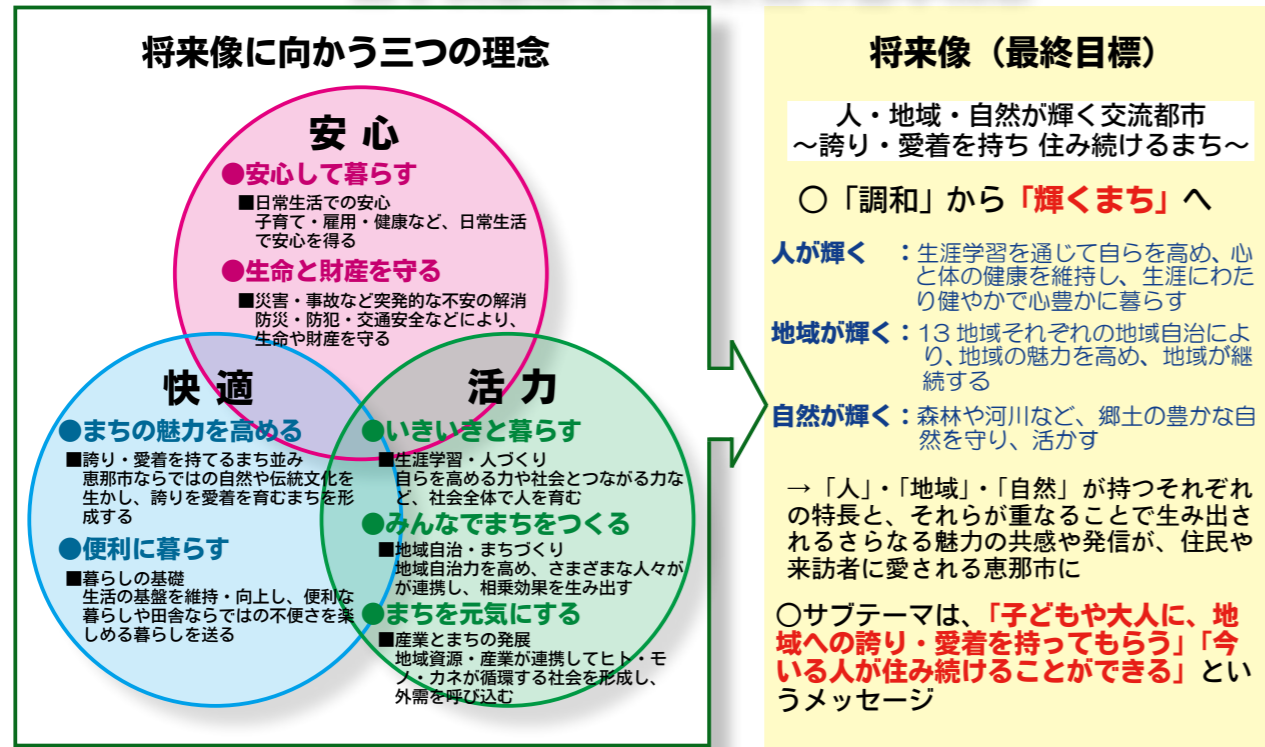
③最終的には市長が案を決定し、議会の議決を受けて決定します。



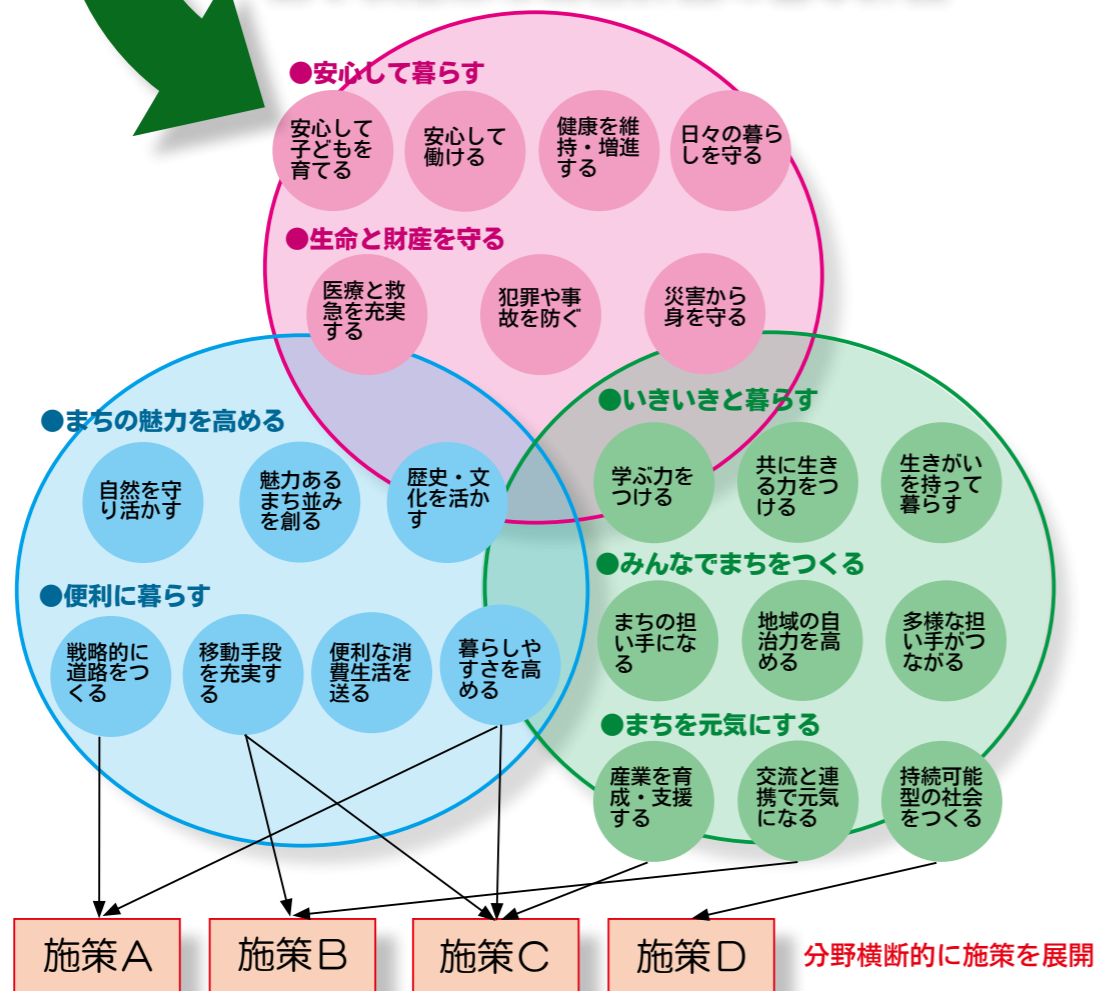
「まちづくり市民会議」では次代を担う20～40歳代が集まりワークショップを行った

以上の七つの課題を「自治の基盤となる課題」「生活を守る課題」「元気につながる課題」の三つに大きくまとめました。特に人（人口）・地域・市政が包含される「自治の基盤となる課題」は、市の存続に関わる課題であり、他の課題にも大きな影響力を持つテーマとなります。

第2次恵那市総合計画の基本構想



第2次恵那市総合計画の基本計画



計画の将来像（最終目標）は「輝くまち」

計画の目標に当たる部分（基本構想）のイメージを5階上段に示しています。

10年後の将来像（最終目標）は、「人・地域・自然が輝く交流都市」。サブタイトルを「誇り・愛着を持ち住み続けるまち」としています。

現計画では、合併による「調和」を目指しました。次期計画ではステップアップして、人と地域と自然、それぞれが「輝く」まちを目指します。

生涯学習や健康による「人の輝き」、13地域の地域自治による「地域の輝き」、豊かな自然を守り活用する「自然の輝き」、これらの特長と、それらが重なることによるさらなる魅力の共感や発信により、愛される恵那市を目指します。

サブタイトルには「まちづくり市民会議」で提案された、10年後の恵那市に向けた意見をメッセージとして込めています。

将来像に向けた三つの理念

将来像に向かう三つの理念を「安心」「快適」「活力」の三つとし、それぞれがどのような状態になれば将来像が実現できるのかまとめました。

「安心」は『日常生活の安心』と『突発的な不安の解消』。「快適」は『誇り・愛着を持てるまち並みづくり』と『暮らしの基盤の整備』。「活力」は『ひとづくり』『まちづくり』『産業とまちの発展』という視点で整理しています。

理念は独立した柱ではなく、それぞれを補い、重なり合う形となっています。

目標に向けた手段を検討

計画の手段に当たる部分（基本計画）のイメージを5階下段に示しています。基本計画は本年度も引き続き、検討と策定を進めていきます。

三つの理念にぶら下がる形で、さまざまな分野（子育て、雇用、健康など）について、向かうべき方向性と具体的な施策や事業（手段）を検討します。具体的な施策や事業は、複数の分野に横断的に働くよう、効果的な手法を検討していきます。

優先する視点は「人口減少対策」と「市の存続」

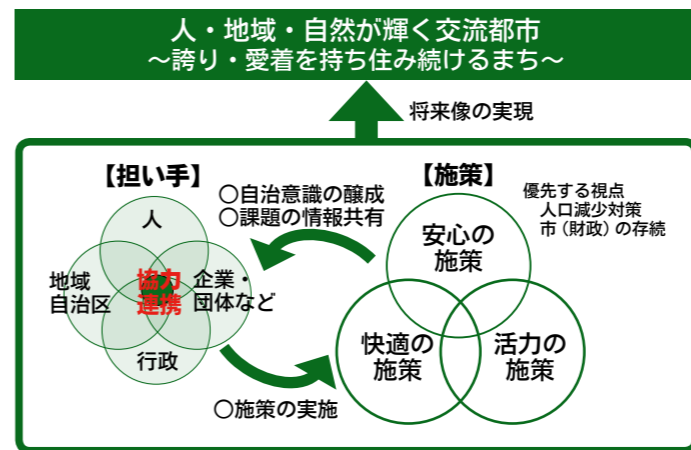
当計画では、施策や事業の実施に対して二つのポイントを定義しました。施策や事業の実施に当たり「優先する視点」として、全ての基盤となり早急に取り組むべき課題を「人口減少対策」と「市（財政）の存続」としました。施策や事業は、優先する視点への貢献

度を加味しながら、選択と集中を図っていきます。

さまざまな主体が担い手に

当計画の施策や事業は、行政のみで行うものではなく、市民や地域自治体、企業、団体など、さまざまな主体が連携や協力し行うものとしています。

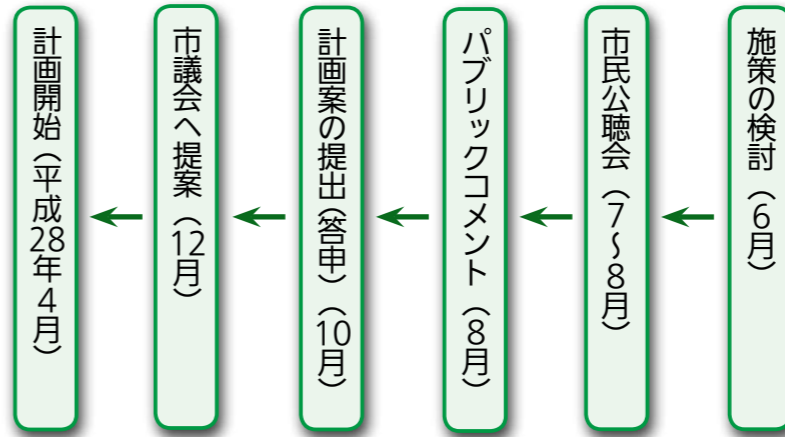
さまざまな主体が協力や連携をするためには、課題の情報共有が求められます。また、さまざまな主体が施策を担うことで、さらなる自治意識の醸成が期待されます。



今後のスケジュール

今後は7月までに施策を固めた後、7月から市内13地区で市民聴聞会（地域懇談会）を開催し、皆さんから意見を頂く予定です。計画の案については、8月をめどにパブリックコメントを実施し、最終案を策定します。

10月に総合計画審議会が市長に計画案を提出し、市長が12月に議会へ提案する予定です。



重点課題に「緊急医療体制」や「魅力ある働く場の確保」

市民の皆さんが現状に対してどのように感じ、どのように評価をしているのかを聞き、今後の市政運営や第2次総合計画の策定に当たっての基礎資料とするため、本年1月に市民意識調査（アンケート）を実施しました。この調査では、個別施策57項目について「満足度」と「重要度」を5段階で評価してもらいました。また、これから市が行っていく事業などについての個別事項を聞きました。今、市民の皆さんが市をどのように考えているのか、調査結果の一部を紹介します。

詳しい分析結果は、市役所情報公開コーナーや市ウェブサイト（<http://www.city.ena.lg.jp/>）などでご覧いただけます。

□問い合わせ 総合政策課 ☎ 26-2111（内線327）



調査の概要

調査対象：20歳以上の市民2,500人
抽出方法：無作為抽出法
調査方法：郵送配布、郵送回収
調査時期：平成27年1月
回収結果：1,451人（回収率58.0%）

施策の満足度と重要度の分析方法

施策の満足度と重要度は、全57施策の満足度と重要度を5段階評価で点数化して、評価・分析をします。

①評価点の基準 5段階の回答の評価点は、回答者の割合に応じて評価指数を計算します。

算出した評価指数は、満足度と重要度それぞれに「+2.0」に近づくほど満足度を満たし、重要度は高くなります。反対に「-2.0」に近づくほど満足度は不満が大きく、重要度は低くなります。

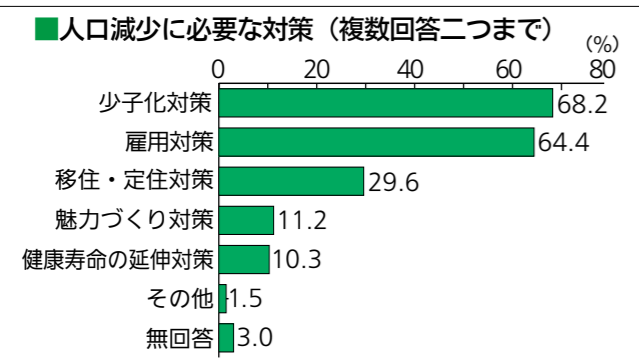
②評価の基準 満足度と重要度の分布により、各施策の評価を行います。

①評価点の基準

評価点	満足度	重要度
+2点	満足	高い
+1点	やや満足	やや高い
0点	どちらともいえない	どちらともいえない
-1点	やや不満	やや低い
-2点	不満	低い
0点	回答なし	回答なし

②評価の基準

評価	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
①重点課題	平均未満	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
②継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
③課題	平均未満	平均未満	課題のある施策であり、必要度を検証し、施策を推進する
④要検討	平均以上	平均未満	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する



本調査では「人口減少を食い止めるために何が重要か」と

人口減少に必要な対策は「少子化」と「雇用」が6割超

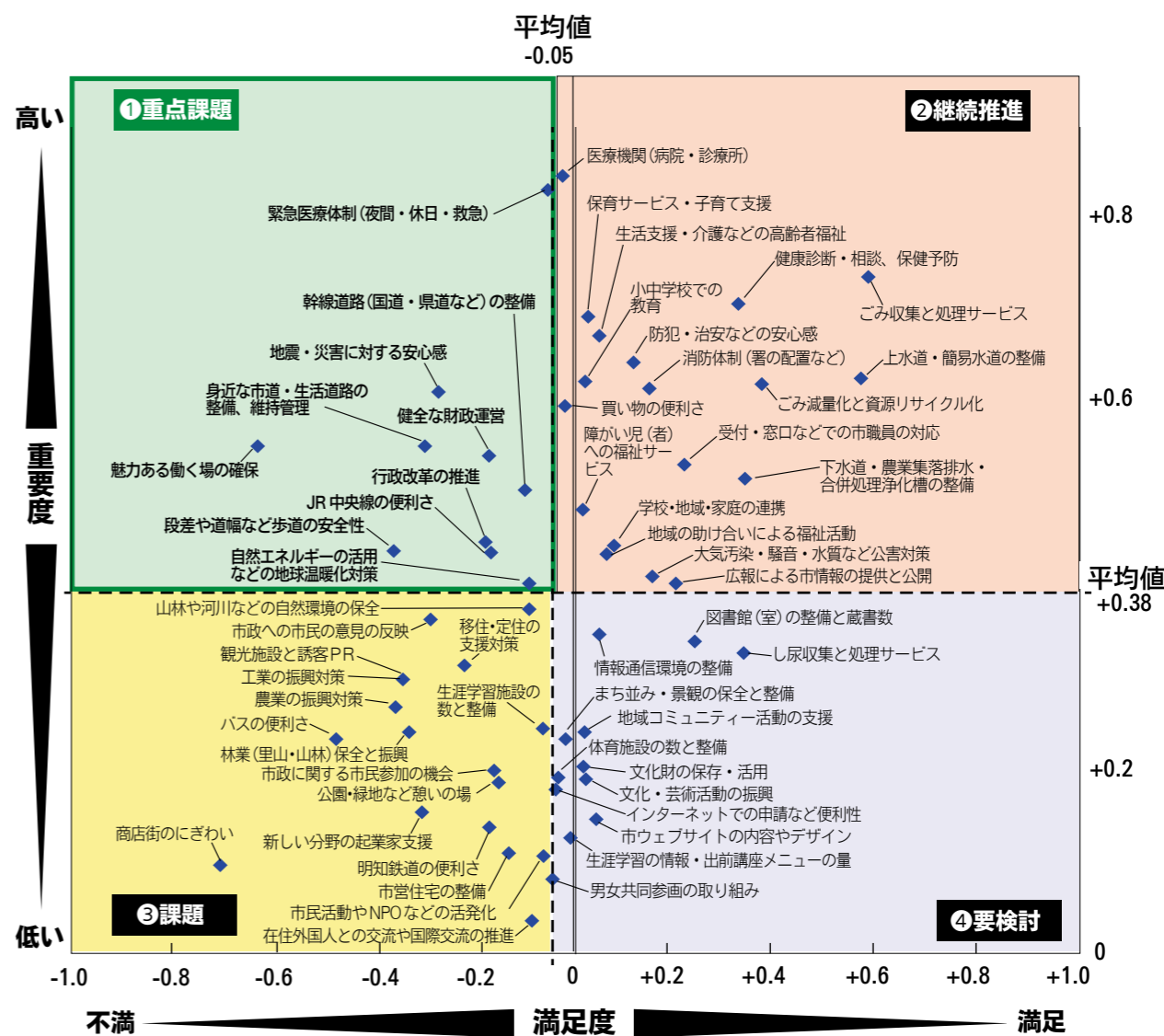
「安心して子どもを産み育てるために必要なもの」を年代別に見ると、20から40歳代では「産科・小児科医療の充実」「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」「子育て家庭に対する経済的な支援」が上位を占めました。

年代	1位	2位	3位
20歳代	産科・小児科医療の充実 (58.8%)	子育て家庭に対する経済的な支援 (47.4%)	保育サービスの充実 (乳児保育、延長保育、一時保育など) (44.3%)
30歳代	産科・小児科医療の充実 (59.0%)	保育サービスの充実 (乳児保育、延長保育、一時保育など) (46.8%)	子育て家庭に対する経済的な支援 (42.3%)
40歳代	産科・小児科医療の充実 (58.8%)	保育サービスの充実 (乳児保育、延長保育、一時保育など) (52.9%)	子育て家庭に対する経済的な支援 (33.5%)

重点課題は10施策
市民意識調査の結果を6ヶ表のように分析しました。重要度が高く満足度の低い「重点課題」に該当したのは次の10の施策です。これらの施策は、満足度の向上につながる

- 健康福祉分野 ①緊急医療体制（夜間・休日・救急）
- 生活環境分野 ②地震・災害に対する安心感
- 自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策
- 都市・交通基盤分野 ④身近な市道・生活道路の整備、維持管理

- 健康福祉分野 ①緊急医療体制（夜間・休日・救急）
- 生活環境分野 ②地震・災害に対する安心感
- 自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策
- 都市・交通基盤分野 ④身近な市道・生活道路の整備、維持管理
- 産業振興分野 ⑧魅力ある働く場の確保
- 健全な財政運営 ⑩行政改革の推進



紹介

市選出の県議会議員が決まる

4月12日に執行した県議会議員選挙恵那市選挙区は、定数1人に対して、立候補者が1人となり、定数を超えなかったため、無投票で水野正敏さんが当選しました。

新たな県議会議員の任期は、4月30日から平成31年4月29日までの4年間です。

問 市選挙管理委員会（内線351）



水野正敏県議会議員（山岡町）

募 集

市民の目線で消防団の活動

を見てもらい、消防団が身近な存在だということを知ってもらおうとともに、防火や防災への意識を高めてもらえるようにフォトコンテストを開催します。たくさんの方の応募をお待ちしています。

□テーマ 消防団の年間行事や災害活動、地域行事への参加風景など（消防職員の活動風景は対象外）

□写真 四つ切（縦254mm、横305mm）かワイド四つ切（縦254mm、横365mm）で現像したもの

□申し込み方法 消防本部や各消防署、振興事務所、市内の写真店に備え付けの応募票に必要事項を記入の上、作品の裏側に応募票を貼って提出する

□提出先 消防本部が岩村消防署、明智消防署、上矢作分署

□締め切り 平成28年1月31日（日）

□結果発表 平成28年2月中旬ごろ（郵送で案内します）

□表彰式 平成28年2月下旬（3点）、準特選（2点）、特選（3点）、佳作（各10点）

※応募は一人何点でも構いません

清流の国ぎふっこ応援券の取扱事業者

県では、地域の消費を喚起するため、国の交付金を活用して、ことし4月から12月に土産を迎える世帯を対象に、県内の店舗などで使用することができ、「清流の国ぎふっこ応援券」を発行します。本事業に賛同し、応援券を取り扱う事業者を募集します。

制度の概要

□事業名 清流の国ぎふっこ応援券

□配布対象 本年4月1日～12月31日に生まれた子と共に県内で生活する保護者で、申請により県が交付を決定した方

□配布額 ▽第1子115万円（1000円券×50枚） ▽第2子117万円（1000円券×70枚） ▽第3子以降110万円（1000円券×100枚）

□使用期間 6月下旬頃～平成28年2月15日（月）

取扱事業者の募集

□応募資格 本事業の趣旨に

春季特別企画展 「描かれた東海道 歌われた五十三次の旅」 後期 5/14(木)～6/14(日)



《東海道五拾三次之内》「庄野 白雨」 歌川広重

数多くの東海道ものを手掛けた広重の代表作《東海道五拾三次之内》（保永堂版）と、「狂歌入東海道」の通称を持つ《東海道五拾三次》、二つの揃物（そろいもの）をお楽しみください。

6月7日（日）は、市民の日（市民に限り観覧料が無料です。当日、受付係に「恵那市民です」と伝えてください）

問 中山道広重美術館 ☎ 20-0522

せんが、未発表のものに限ります。合成や加工されたものは応募できません。応募作品は返却しません。入賞作品の著作権は市に帰属します

問 明智消防署 ☎ 55-0119

恵那の味・伝承講座の受講生

地元の農業女性グループが講師を務める恵那の味・伝承講座の受講生を募集します。地元で採れた農作物で郷土料理を作り、農家で代々受け継がれてきた伝統の味とそその良さを見直してみませんか。講座で作る品目以外に、手作りのまかない料理を食べることが出来ます。

□ところ アグリパーク恵那総合管理センター（長島町）



▲仲間と一緒に郷土料理を作る

講座	Aコース	Bコース	内 容
第1回	6月10日(水)	6月17日(水)	ぼお葉ずし、かしわ餅
第2回	7月8日(水)	7月15日(水)	寒天料理、巻きずし
第3回	8月5日(水)	8月19日(水)	焼肉のタレ
第4回	9月9日(水)	9月16日(水)	からすみ、梅ジャム
第5回	10月14日(水)	10月21日(水)	栗きんとん、栗おこわ
第6回	11月11日(水)	11月18日(水)	ユズ釜、ユズジャム
第7回	12月9日(水)	12月16日(水)	するめのこうじ漬け、芋餅、花餅
第8回	1月13日(水)	1月20日(水)	こんにゃく、桜餅
第9回	2月10日(水)	2月17日(水)	五平餅
第10回	3月9日(水)	3月16日(水)	豆腐、ピーナツ豆腐、おしょうみそ

□時間 午前9時半～午後1時（Aコース、Bコースとも）

□定員 各コース15人（参加人数が少ない場合は、コースを一方に統合することがあります）

□対象 計10回の講座に参加できる方

□料金 ▽受講料115000円/年 ▽その他110000円/回（材料代、昼食代）

□受け付け開始 5月12日(火) 午前9時

問・問 アグリパーク恵那総合管理センター ☎ 25-8008（火曜日～金曜日 午前9時～午後5時）

図書館協議会の委員

図書館の運営をより良くしていくため、図書館協議会の委員を募集します。

図書館協議会は、図書館の運営に関して館長の諮問に応じ、意見を述べる機関です。

□定員 若干名

□活動内容 年5回以内の会議

□報酬 3000円/回

□応募方法 任意の様式に①住所②氏名③生年月日④性別⑤電話番号⑥職業⑦応募の動機を明記して、持参するか郵送、ファクスする

□締め切り 5月15日(金)

□選考・発表 書類選考により行い、結果は本人に連絡します。

問・問 〒509-7205 長島町中野2-2-5 市中央図書館 ☎ 25-5120、☎ 25-7036

不燃ごみの適切な処理に協力を

3月9日、不燃ごみを収集していたプレスパッカー車から火災が発生する事故が起きました。原因は、使い切っていないカセットボンベやスプレー缶、ライターなどからガスが漏れ、摩擦によって車内で引火したものと思われます。

収集作業員の身の危険だけでなく、周辺を巻き込んだ大きな事故になる恐れがあります。また車両の修理に大きな費用が掛かります。

ライターは使い切ってから、カセットボンベやスプレー缶は使い切った後、穴を開けてから不燃ごみに出してください。

問 エコセンター恵那 ☎ 26-4389



▲収集車の消火を行う

案内

ひし屋資料館で抹茶の無料体験

市茶道連盟の協力で、抹茶の無料体験を開催します。この日は入館料が無料です。家族や友達を誘って、ぜひ来館ください。

□とき 5月16日(土) 午前10時～午後3時（無くなり次第終了）

狩猟免許試験の予備講習会を開催

本年度に狩猟免許試験の受験を希望する方を対象に、関係法令と知識や技能を習得するための予備講習を行います。

□ところ 中山道ひし屋資料館茶室

□料金 一服100円（お菓子付き）

問 文化スポーツ課（内線335）

狩猟免許試験の予備講習会を開催

本年度に狩猟免許試験の受験を希望する方を対象に、関係法令と知識や技能を習得するための予備講習を行います。

□とき 6月7日(日) 午前9時20分～午後4時

□ところ ふれあい福寿会館3階（岐阜市藪田南）

□受講料 7000円（昼食代含む）

□申し込み方法 農林課に備え付けの申込書に記入し、受講料を添えて県猟友会に直接申し込む

□締め切り 5月29日(金)

問 農林課（内線371）

問・問 県猟友会 ☎ 058-272-8398

案内

6月22日から中・高卒者の求人を受け付け

ハローワーク恵那では、6月22日(月)から中学・高校の新規卒業生の求人受け付けを開始します。事業主の方は、中長期的な視野で人材採用計画を立て、1人でも多くの採用を検討ください。

詳しくはハローワーク恵那までお尋ねください。

問 恵那公共職業安定所 ④26-1341

自動車税の納期限は6月1日(月)

自動車税は、教育や福祉などの行政サービスを行うための大切な財源です。6月1日(月)の納期限までに、金融機関やコンビニエンスストアなどで納付してください。インターネットを利用したクレジットカード納付もできます。詳しくは、納税通知書をご覧ください。

問 県自動車税事務所 ④05

鳥獣捕獲用のおりや柵に注意を

近年、イノシシやシカ、サルなどの野生鳥獣による被害が年間を通じて増えており、各地域から鳥獣捕獲などの要望が多くあります。

市猟友会の協力により、標識と共に、おりや柵などのわなが設置してあります。大変危険ですので近づかないように注意してください。

問 農林課 (内線370)

夜間エイズ検査を実施

恵那保健所では、無料、匿名で、第2・4木曜日の午前中にエイズ検査を実施しています。本年度は、6月から11月の第4木曜日のみ夜間検査を実施します。希望の方は予約してください。

□とき 6月～11月の第4木曜日午後5時～6時

□ところ 恵那保健所

申・問 恵那保健所健康増進課 ④26-11111 (内線259)

国勢調査の調査員を募集

ことし10月1日、全国一斉に実施される国勢調査の調査員を募集します。

国勢調査は5年に1度行われる統計調査です。今回から、パソコンなどによるオンライン回答が導入される予定です(従来の紙の調査票による回答も可能)。

本市では、約1万9千世帯、約5万2千人が調査の対象です。

□募集人員 150人程度

□任命期間 8月下旬～10月下旬ごろまで

□仕事の内容 調査員説明会への出席。担当調査区の確認、調査票の配布とオンライン回答の依頼。調査票の回収と取りまとめ提出など。1調査区当たり50～100世帯程度(地区により若干異なります)。

□応募資格 次の要件を全て満たす方。①平成27年10月1日時点で20歳以上70歳未満の方で、責任を持って調査を遂行できる方②警察や選挙、税務事務に従事していない方③暴力団と関係のない方

□報酬 総務省の算定基準によります(平成22年国勢調査の実績は、調査区が50世帯で約3万5千円)。

□申し込み方法 総合政策課や各振興事務所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、総合政策課か各振興事務所へ持参するか、郵送、電子メール、ファクスで申し込みください。応募用紙は、市ウェブサイト(http://www.city.ena.lg.jp/)からも入手できます。

申・問 〒509-7292(住所不要) 総合政策課(内線326)、④26-2155、✉toukei@city.ena.lg.jp

国勢調査 2015



みんなの掲示板

『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません)

□掲載の申し込み・問い合わせ 総合政策課広報広聴係 (内線324)

初夏の原生林ツアーの参加者を募集

初夏の原生林を歩く、自然体験プログラムの参加者を募集します。珍しい共生木や貴重な根上がり木を巡る新緑の原生林トレッキングツアーと、いにしへの松並木と樹齢2千年の弁慶杉を訪ねる二つのコースがあります。新緑の原生林の中を歩いてみませんか。

□とき ▽アライダシ原生林ツアー 5月17日、6月21日、7月19日(毎回日曜日)



▲巨木を間近に感じる

日) ▽大船山・松並木ツアー 7月5日(日)

□定員 各20人(先着順)

□料金 2500円(入山料、保険料、ガイド料を含む)

※昼食は持参ください

□申し込み方法 ①氏名②住所③連絡先④参加希望日一を電話かファクス、電子メールで連絡して申し込み

申・問 NPO法人福寿の里自然倶楽部 ④47-3151、④47-2002、✉fukujyu@nposizen.ena.jp

田の神様灯祭りを開催

豊年を祈念して約1000基の灯火で棚田を照らす「田の神様灯祭り」を開催します。幻想的な棚田を味わいに来てください。

□とき 5月30日(土)午後5時(雨天時は31日(日))

□ところ 坂折棚田広場(中野方町)

□協力金 500円(中学生以下は無料)

□内容 約1000基の灯火、豊作の祈念、太鼓演奏

寄せ植え教室の受講生を募集

植物の植え方や管理方法を学ぶ寄せ植え教室です。父の日の贈り物を、一緒に手作りしてみませんか。

□とき 5月31日(日)午後1時半～3時半

□ところ 中コミセン

□定員 20人(先着順)

□持ち物 植え込み用スコップ、ビニール袋、エプロン、作品を持ち帰る箱

□講師 鷹見智穂子さん(寄せ植え華道正師範)

□料金 3500円(材料費)

□申し込み方法 ①名前②電話番号一をファクスで伝える

□締め切り 5月15日(金)

申 細江 ④25-3949

問 細江 ④090-5629-7856

パソコンの6月期講座の受講生を募集

【はじめてのパソコン講座】

□とき 6月2日～23日(毎週火曜日) 午前9時半～11時半(全4回)

□定員 10人(先着順)

□内容 ウィンドウズ7から8、8.1を使い、文字入力やマウス、キーボードの使い方など、パソコンの基本操作を丁寧に説明します。

□料金 4500円/回(別途テキスト代1300円程度が必要)

【エクセル入門講座】

□とき 6月4日～25日(毎週木曜日) 午後1時～3時(全4回)

□内容 エクセルを使い、基本的な操作から表計算やグラフ機能を学習します。

□定員 15人(先着順)

□料金 4500円/回(別途テキスト代1900円程度が必要)

パソコンを学ぶクラブの受講者を募集

基礎からパソコンを学ぶ教室「ミッキークラブ」の受講者を募集します。

□とき 5月12日～26日(毎週火曜日) 午後1時～3時(月に3回程度開催)

□ところ 恵那文化センター

□内容 ウィンドウズ7から8、8.1を使い、文字入力やマウス、キーボードの使い方、ワードやエクセルを使っているチラシやカレンダーの作成など、パソコンの基本操作を学びます。

□定員 18人(先着順)

□料金 2000円/月

申・問 可知井 ④25-4758

BPCパソコン教室&サロンを開催

視覚障がい者児のパソコンクラブ(BPC)では、パソコン教室の受講者を募集します。これからパソコンを活用したい方や、すでにパソコンを利用しているが、もう少し研究したい方は、ぜひ参加ください。見学もできます。参加者を支援するボランティアも募集しています。

□とき 5月23日、6月27日(毎回土曜日) 午前9時半～正午

□ところ 恵那文化センター

□対象 視覚障がい者児の方やその家族、友人

□定員 10人程度

□内容 視覚障がい者向けの各種ソフトを使用してパソコンを体験します。

□料金 無料

※両日とも正午から午後2時に交流会を開催します。出前ランチ(実費)を希望する方は事前に申し込みください

申・問 大上俊子 ④25-3117

中野方こども園の完成祝う

NEWS& TOPICS
3月23日



中野方こども園の完成式が行われました。建物面積は562.69平方m。木造で保育室や乳児室、遊戯室、調理室などを備え、地域の憩いの場となる遊戯室にはまきストーブが設置され部屋を暖めます。総工費は2億9,923万円。

城下町を奏でる音色

NEWS& TOPICS
3月21日



ひなまつり開催期間中の岩村町で城下町音楽祭が開催されました。本通りのメインステージでは、地元や東海地区で活躍する7団体がバンド演奏や歌を披露。市指定文化財の勝川家では、ひな飾りの前で琴が演奏され、唱歌や童謡など耳なじみのある曲を聞かせました。

外国の観光客をおもてなし

NEWS& TOPICS
3月25日



岩村振興事務所で外国人との実践コミュニケーション研修会が開催され、70人が参加しました。新たに作成した「外国人観光客へのおもてなしハンドブック」と「指さし会話ボード」を利用して、外国人を迎えるためのコミュニケーションの仕方を学びました。

スケート競技の結果を報告

NEWS& TOPICS
3月25日



スケート競技会の全国大会などで優秀な成績を収めた市内の選手たちが、市長へ結果を報告しました。報告を受けた可知市長は「恵那スケート場で練習を積み、立派なスケート選手に成長した皆さんは市の誇りです」と賛辞を送りました。

人とまち
恵那の今を
お届けします



情報BOX
えな

日本一の願いを込めてクリ苗を植樹

NEWS& TOPICS
4月4日



中野方町の旧グリーンピア恵那跡地にある笠置山栗園でクリの苗の植樹祭が行われました。地元をはじめ約250人が参加し、昨年度造成された約6・15畝に丹沢(たんざわ)や紫峰(しほう)、大峰(おおみね)の3種類、約640本の苗が1本1本丁寧に植えられました。

NEWS& TOPICS
ニュースと話題

HAPPY BIRTHDAY
1歳になりました

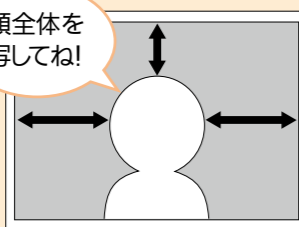
HUMAN WATCH
輝く恵那人

募集中

6月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、5月15日(金)までに申し込んでください。
申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
総合政策課広報広聴係
☎26-2111(内線324)

顔全体を写してね!



1歳おめでとう
う。心の広い
る。子になっ
ね。て明

笠置町
山本 陽喜くん
父 忠秋さん 母 愛さん

お姉ちゃんたち
と一緒に、優し
くたくましく
育ってね。

上矢作町
荻山 朔くん
父 勝さん 母 仁美さん

祝1歳☆あまね
の笑顔が大好き
♡兄妹いつまで
も仲良くね♡

武立町
市川 愛菜音ちゃん
父 博美さん 母 千鶴子さん

1歳おめでとう
♡ブドウのよう
に丸い心になっ
てね!!

大井町
伊藤 菜生ちゃん
父 広道さん 母 なつよさん

おめでとう!
んなるりが大好
きだよ。元気に
大きくなあれ!

三郷町
鵜飼 るりちゃん
父 崇さん 母 貴子さん

祝1歳!天兄ち
ゃんと仲良く
いっばい笑って
過ごそうね♡

大井町
北澤 律心くん
父 直也さん 母 里彩さん

たくさん食べて
たくさん遊んで
元気いっばい大
きくなつてね!!

長島町
加藤 貴大くん
父 大策さん 母 晶子さん

1歳おめでとう
!たくさん食べ
て遊んで元気に
大きくなあれ♡

明智町
近松 杏ちゃん
父 武さん 母 彩子さん

1歳おめでとう
♡お姉ちゃんた
ちに負けず元気
に育ってね!

岩村町
佐伯 空飛くん
父 章次さん 母 裕香さん

1歳おめでとう
☆空生の笑顔は
家族みんなの癒
やし♡♡

岩村町
原 空生くん
父 司さん 母 いず美さん

1歳おめでとう
う!元気いっば
い、優しい子に
育ってね。

大井町
牧野 想生くん
父 賀一さん 母 由記さん

1歳おめでとう
!たくさん食べ
て遊んで元気に
大きくなあれ♡

明智町
近松 花ちゃん
父 武さん 母 彩子さん

1歳おめでとう
♡みんなから愛
される子になっ
てね!

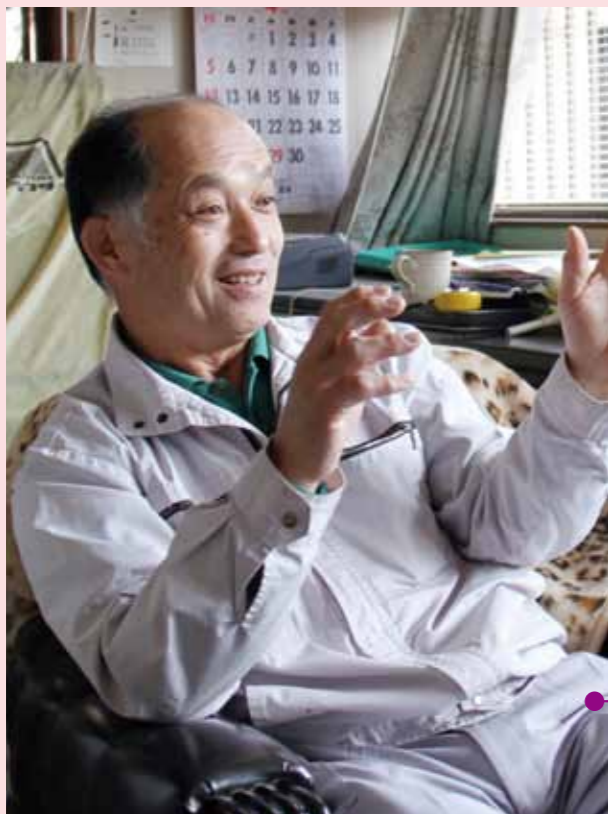
大井町
藤井 結愛ちゃん
父 健太さん 母 優さん

「全国有数のクライミングエリアで、ぜひボルダリングを体験してほしい」と話すのは、笠置町の中谷潔さん。笠置山クライミング協会の会長として、ボルダリングの普及に尽力している。

ボルダリングは、フリークライミングの一種で、ロープなどを使わずに岩や石を登るスポーツ。人工の壁を登る方法と、「外岩」と呼ばれる天然の岩を登る方法がある。笠置山にはボルダリングに適した外岩が多くあり、プロのクライマーからも、岩質の高さや数の豊富さを注目されていた。以前から愛好家の間では人気のエリアだったが、「もっと多くの人に楽しんでもらうためには、しっかり人の手を入れて管理する必要がある」と地元の人々は感じ、平成20年に笠置山クライミング協会を立ち上げた。

ボルダリングに適した岩が見つかったとしても、利用者が安全に楽しむためには、登りやすいように周りに茂る木々を間伐したり、岩場までの通行がしやすいよう山道を整えたりする

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
127



笠置山の魅力楽しんで
笠置山のボルダリングを全国に広める

□プロフィール
昭和25年生まれ。笠置山クライミング協会の2代目会長。講習会への参加など、会員の技術面の向上にも努めている。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

笠置町毛呂窪
なかたに きよし
中谷 潔さん 65歳

必要がある。駐車場の整備やトイレの設置なども、欠かせない仕事。昨年にはキャンプ用の水道なども完備し、遠方からの入山者が宿泊しやすいよう環境を整えた。そのかいあって、「天然の資源だけでなく地元の管理にも恵まれているクライミングエリア」として、高い評価を受けるようになった。関東や関西圏、さらには海外からの利用者も増え、昨年度の入山者は50000人を超えた。「年間の入山者が1万人を超えることが目標」と中谷さんは語る。

普及のために、市内外のイベントにも積極的に参加。地元の祭りでは、初心者でもボルダリングを体験できる人工壁のコーナーを設置し、来場者に楽しさを紹介している。

「地域の宝を使って楽しめるこのスポーツを、市民の皆さんにも、もっと身近に感じてもらえたら」と笑顔で話した。



▲笠置山クライミングエリア

交通安全の願い込める

NEWS&
4月13日
TOPICS



市交通安全女性連絡協議会の各務茂美会長ら11人が、交通安全祈願だるまの贈呈のため市役所を訪れました。贈呈されただるまの片目を筆で入れた可知市長は「一年後、だるまにもう片方の目を入れられるよう、交通安全に努めていきたい」と話しました。

恵那峡でサクラと食を堪能

NEWS&
4月11日
TOPICS



恒例の「恵那峡さくらまつり」が4月11日と12日の2日間、恵那峡さざなみ公園で開催されました。ここの周辺に宿泊施設や飲食店らによる地元グルメを集めた「えなマルシェ」が初登場。散り始めたサクラが風に舞う中、自慢の味で来場者をもてなしていました。

3千人が春雨の中を駆ける

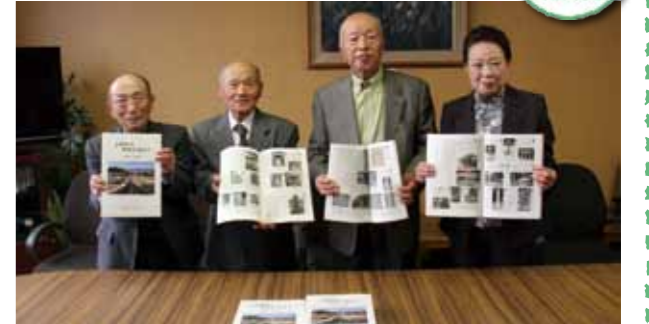
NEWS&
4月19日
TOPICS



武並町の県クリスタルパーク恵那スケート場を発着地点に第14回恵那峡ハーフマラソンが開催されました。ハーフマラソンコースと3kmコースに合わせて3,314人がエントリー。時折降りしきる雨の中、参加者たちは日頃の練習の成果を競いました。

三郷町の史跡をまとめた

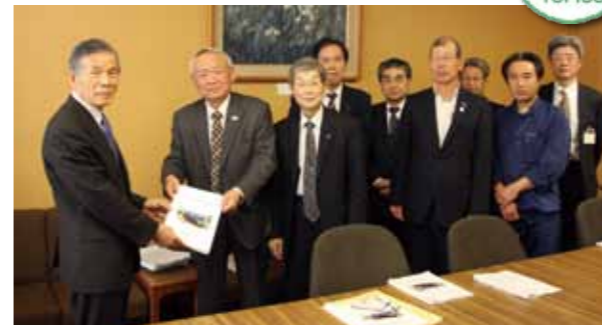
NEWS&
4月17日
TOPICS



三郷町まちづくり委員会が、同町の史跡をまとめた「三郷町の史跡を訪ねて 石造物・寺社編」の完成を市長に報告しました。冊子はA4判128頁。野井、佐々良木、棕実の地区ごとにまとめられ、馬頭観音や石碑、灯籠など計437点が紹介されています。

明知鉄道にSLを

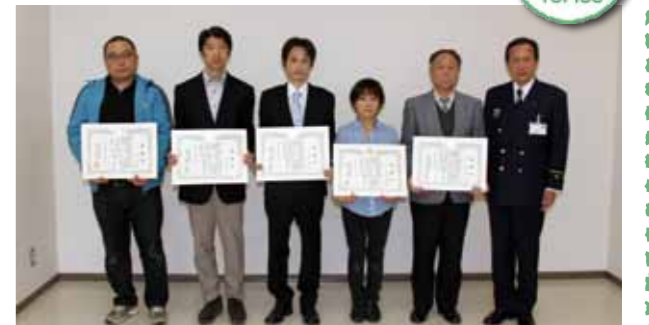
NEWS&
4月21日
TOPICS



SL（蒸気機関車）の復元に向けた研究会のメンバーが、運行による観光再生可能性調査の結果を市長に報告しました。可知市長は「SLの運行が可能なのか、費用がいくら掛かるのかが心配でしたが、明るい兆しがありました」と期待を込めて話しました。

消火協力に感謝状

NEWS&
4月21日
TOPICS



3月に起こった建物火災の際に、迅速な初期消火活動を行って燃え広がりを防いだ7人に感謝状が贈呈されました。永治消防長は「皆さんの迅速な消火活動のおかげで、火災の拡大を防ぐことができた。勇気ある行動ありがとうございました」とお礼を述べました。

【File No. 24 | 弁慶スギと呪符 べんけいすぎとじゆふ (上矢作町高井戸 1307-1)】



勇姿を見せる弁慶スギ



ちょっと怖い呪符

弁慶スギは、上矢作町の標高約千^んにある大船神社の境内地にそびえる県指定天然記念物である。樹齢は千年とも言われ、幹の周囲 10.6^ん、樹高 40^んの巨樹である。天平時代の高僧良弁の弟子である弁慶が植えたという説と、有名な源義経の配下であった武蔵坊弁慶が奥州下向の際に植えたという伝説がある。

平成 20 年に行われた保存のための土壌入れ替えの折に、この巨樹の根元から珍しい呪符が発見された。かなり呪詛性^{じゆそせい}の強い符で、大の字になった人型が手足を束縛された形が鮮明なものである。

ひとロメモ

この呪符は、明治時代以降の物と推定され、使用目的は不明である。大船山の地で呪術的な民間信仰があったことを想像する貴重な資料と言える。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地：三郷町佐々良木)

三郷町 町野正三さん



道の駅「らっせいみさと」で使うソバの花が一面に咲いて、とてもきれいです。道の駅では1年中おいしいそばが食べられます。景色の良い三郷へ足を運んでください。

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募く
ださい!



そばの里

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで総合政策課広報広聴係へ提出する。

次号は
5月15日号
発行日は
5月15日(金)です



広報えな No.242
2015年(平成27年)
5月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』5月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約9.6円(税込み)です。



◀市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情
報を分かりやすく提
供しています。



◀市メール配信サービス
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

